麦作情報　No.1

令和６年３月７日
大津･南部農業農村振興事務所　農産普及課
（大津･南部農業指導普及センター）

排水対策の徹底と今後の管理について

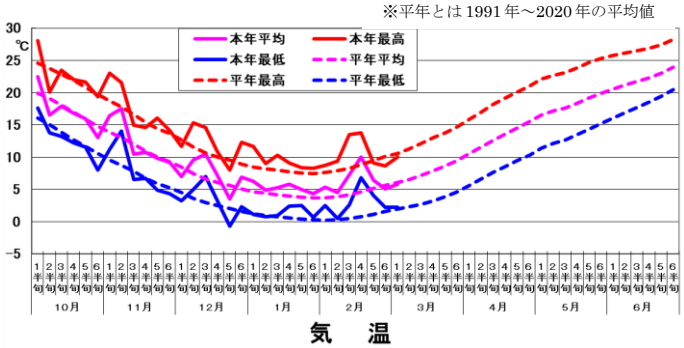
○排水対策

２ 月下旬～３ 月上旬にかけてまとまった降雨（平年対比200%）がありました。明渠に土が落ちる、藁が溜まるなどして、滞水しているほ場が見受けられます。排水不良により湿害が発生すると収量･品質の低下を招きます。排水ができているか、ほ場を点検し、滞水している場合は溝さらえ等を行い、速やかに排水しましょう。

○今後の麦の管理について

1月以降、気温が高い傾向が続いており、麦の生育が平年より1～2週間早まっています。

※平年とは1991年～2020年の平均値



令和６年度麦作期間半旬別気象表（大津アメダス）

実肥の施肥時期や防除のタイミングが早まる可能性があるため、<u>今後の生育状況に注意しましょう。</u>